

1. 件名：「日本原燃(株)での原子力安全、核セキュリティ及び保障措置（3S）のインターフェースにおける取組強化に係る面談」

2. 日時：令和6年1月31日（水） 13時30分～18時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、新井安全審査官、小野安全審査官、
上出安全審査官、山口係員、横山原子力規制専門員

放射線防護グループ

放射線防護企画課 保障措置室

寺崎室長、古川総括補佐、株木首席査察官、中島査察官、山口係員

核セキュリティ部門 2名

青森地域原子力規制総括調整官事務所

服部地域原子力規制総括調整官（青森担当）

六ヶ所原子力規制事務所

皆川事務所長、山神原子力運転検査官

六ヶ所保障措置センター

本間査察専門職

日本原燃株式会社

再処理事業部 副事業部長（核物質管理、放射線管理） 他1名

再処理事業部 核物質管理部 核物質防護課長 兼 燃料製造事業部 燃料製造事業所 核物質防護グループ 課長

燃料製造事業部 燃料製造事業所 核物質防護 GL 兼 再処理事業部 核物質管理部 核物質防護課 課長

再処理事業部 核物質管理部 核物質管理課長

燃料製造事業部 燃料製造計画部 核物質管理 GL

燃料製造事業部 燃料製造建設所 許認可業務課長（副部長）兼 再処理事業部 副部長（設工認）

再処理事業部 再処理工場 技術部 保安管理課長

濃縮事業部 ウラン濃縮工場 濃縮運転部長 他2名

安全・品質本部 品質保証部長 他1名

再処理事業部 再処理工場 前処理施設部 前処理課長

再処理事業部 再処理工場 電気保全部長 他1名

再処理事業部 再処理工場 機械保全部 前処理機械課長

5. 要旨

- (1) 令和5年12月21日の面談を踏まえ、日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、3Sのインターフェースにおける取組状況及びセル内照明の全消灯事象に係る報告書の検討状況について、当日の提出資料に基づき説明があった。
- (2) 原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。
 - ・過去に発生した3Sインターフェースに関連する事象については、日本原燃の全ての施設を対象として、今回の検討との関連性を踏まえて選定するとともに、基盤となる活動における問題点や対策との関係がわかるように、各事象における問題点の本質的な要因等を整理すること。
 - ・Safety 設備の設計業務プロセスにおける3Sインターフェースについては、各Sのタスクの順序や関係性がわかるように整理し、各S間で連携する作業等を具体化して示すこと。
- (3) 日本原燃からは、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

提出資料

- 「3Sインターフェースに係る検討の進め方」
- 「3Sインターフェースに係る検討状況（全消灯事象に関連するタスクを含むタスク全体の検討状況）」
- 「濃縮における3S対応状況について」

参考

- ・令和5年12月21日 日本原燃(株)での原子力安全、核セキュリティ及び保障措置（3S）のインターフェースにおける取組強化に係る面談
<https://www2.nra.go.jp/data/000464504.pdf>